

2020年3月期第2四半期
決算説明資料

2019年11月14日

プレミアグループ株式会社

Illustration by Kazuhiko Okushita (FOGHORN)

目次

- 2020年3月期第2四半期 決算概要
- APPENDIX

2020年3月期第2四半期 決算概要



2020年3月期 第2四半期 ハイライト

✓ クレジット事業・故障保証(ワランティ)事業の既存事業が、想定通りに大きく伸長

業績

- クレジット事業、故障保証事業が共に大きく伸長し、
営業収益**66.6億円**（前年同期比**128.5%**）
- 将来収益**240.3億円**をBSにストック
（クレジット_198.8億円、故障保証・その他_41.6億円）

KPI

- クレジット事業の取扱高は前年同期比**141.6%**の安定成長
- クレジット事業の債権残高は前年同期比**128.5%**で、
3,000億円突破目前
- 故障保証事業の取扱高は、同業の**EGS(株)**を取得したこと
による純増も含め、前年同期比**155.6%**の成長

TOPICS

- 9月度クレジット事業の取扱高**189.2億円**
⇒ **過去最高値**を達成！

2020年3月期 第2四半期 連結業績

(百万円)

	【連結】 2020年3月期 2Q累計	【連結】 2019年3月期 2Q累計	前年同期比	【連結】 2019年3月期 *1
営業収益	6,659	5,183	128.5%	10,759
営業費用	5,742	4,741	121.1%	10,001
税引前利益	3,052	1,043	292.8%	2,097
親会社の所有者に帰属 する当期利益	1,845	694	265.9%	1,388
基本的1株当たり 当期利益 (円)	139.77	57.27	244.1%	113.06
自己資本比率 (%)	13.09	12.86	-	12.55

(注) 1.2018年10月15日に行われた株式会社ソフトプランナーとの企業結合について、前連結会計年度及び第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第2四半期連結会計期間に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴い、遡及修正後の数値を用いて記載しております。

クレジット事業 取扱高推移

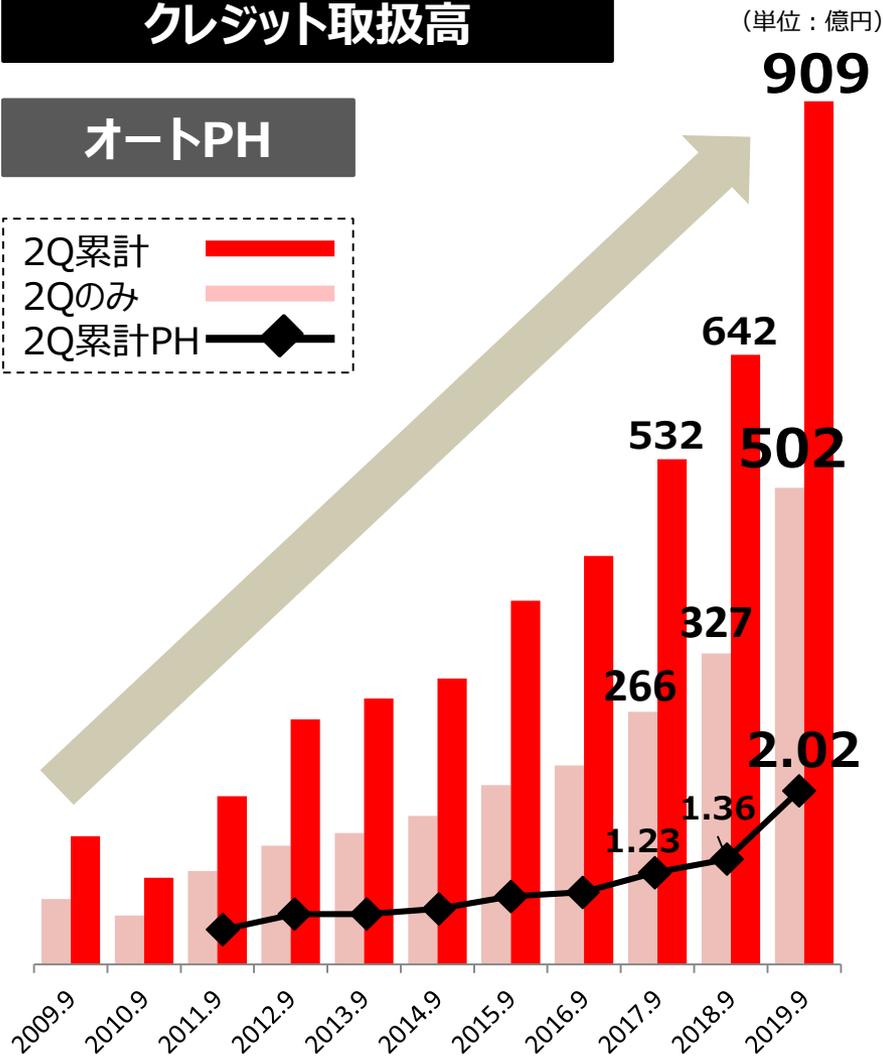
クレジット取扱高

オートPH

2Q累計

2Qのみ

2Q累計PH



2Q累計取扱高は909.2億円
前年同期比141.6%

- ✓ 2Qのみでは**502億円** (前年同期比**153.2%**)
- ✓ **9年連続**、右肩上がり増加
- ✓ 2Q累計PHも上昇 (**1.36億円**→**2.02億円**)

増加要因

- ① **上場による知名度向上**
 - ✓ 加盟店との取引増加
- ② **消費増税前の駆け込み需要**
- ③ **営業力の強化**
 - ✓ 営業人員増加 (前年同期比 全体 78名 → 84名)
 (オート: 76名 → 80名、オート以外: 2名 → 4名)
 - ✓ 営業PHの上昇
 (リアル、出張、コンタクトセンターの組み合わせが奏功)
- ④ **MULTI ACTIVE (※)の浸透**
 - ✓ 加盟店との関係構築深化
- ⑤ **大型加盟店との取引寄与**

(※)中古車小売店を中心とした取引先に対して複数サービスを提供し、継続的な取引関係を構築する仕組みであり、差別化における重要な戦略。

(注) 1.クレジット取扱高とは、その期間で新たに締結したクレジット契約金額の総額です。オートクレジット以外の商品（エコロジークレジット等）の取扱高も含めた値であり、PFSの実績です。
 2.PHとは、オート営業人員1人あたりの月間取扱高平均をいいます。月間取扱高とは、1ヶ月の間に新たに締結したオートのクレジット契約金額あるいは保証契約金額の総額をいい、クレジット契約金額とは、商品代金残金及び分割払手数料の合計額をいいます。なお、PHはPFSの実績です。

クレジット事業 債権残高推移

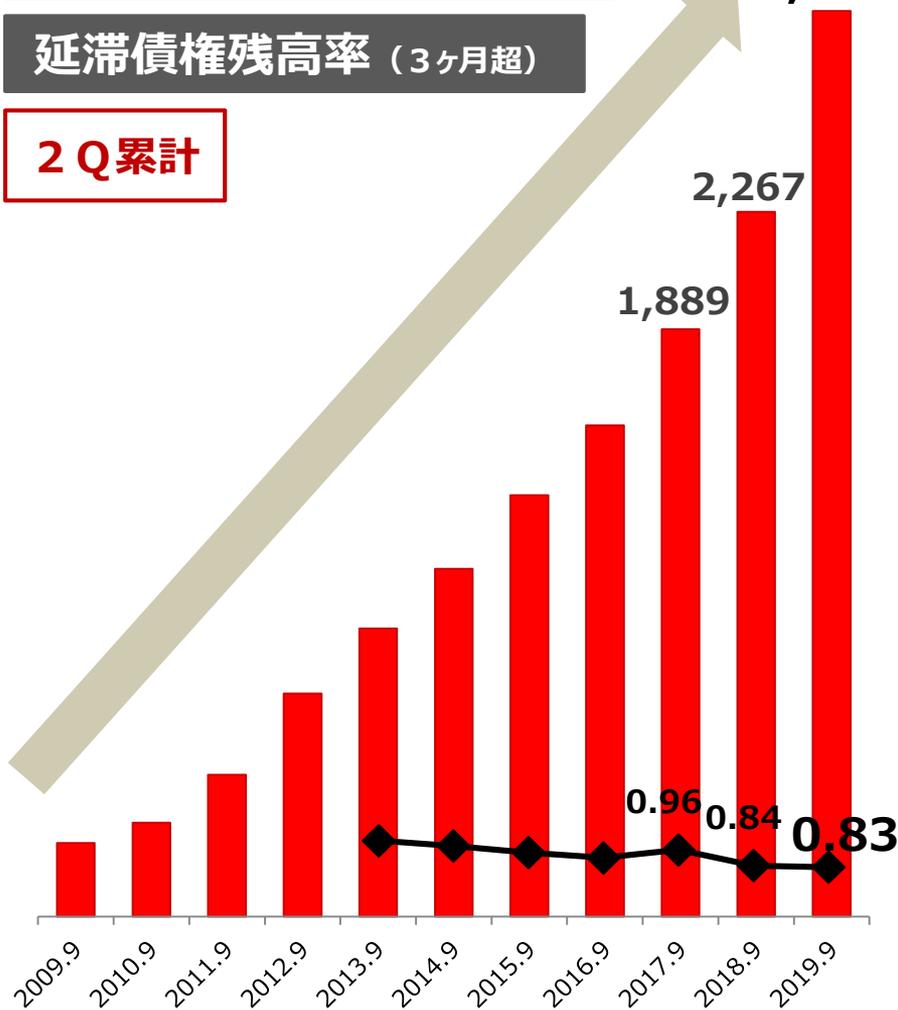
クレジット債権残高

延滞債権残高率（3ヶ月超）

2Q累計

(単位：億円，%)

2,913



2Q累計債権残高は2,913億円
前年同期比128.5%

- ✓ 3,000億円突破目前
- ✓ 創業以来2ケタ成長
- ✓ 延滞債権残高率は低位で推移

クレジット債権の特徴

- ✓ リスクが細かく分散している優良債権群
→個人・小口(平均109.7万円)の債権
- ✓ 債権回収のデフォルト最小化・効率化
→早期着手・SMS等を利用した省力化

(注)1.クレジット債権残高とは、開業から期末までの累計取扱高のうち、当該時点において返済されていない又は保証期間が経過していない金額の総額をいいます。オートクレジット以外の商品（エコロジークレジット等）の債権残高も含めた値であり、PFSの実績です。

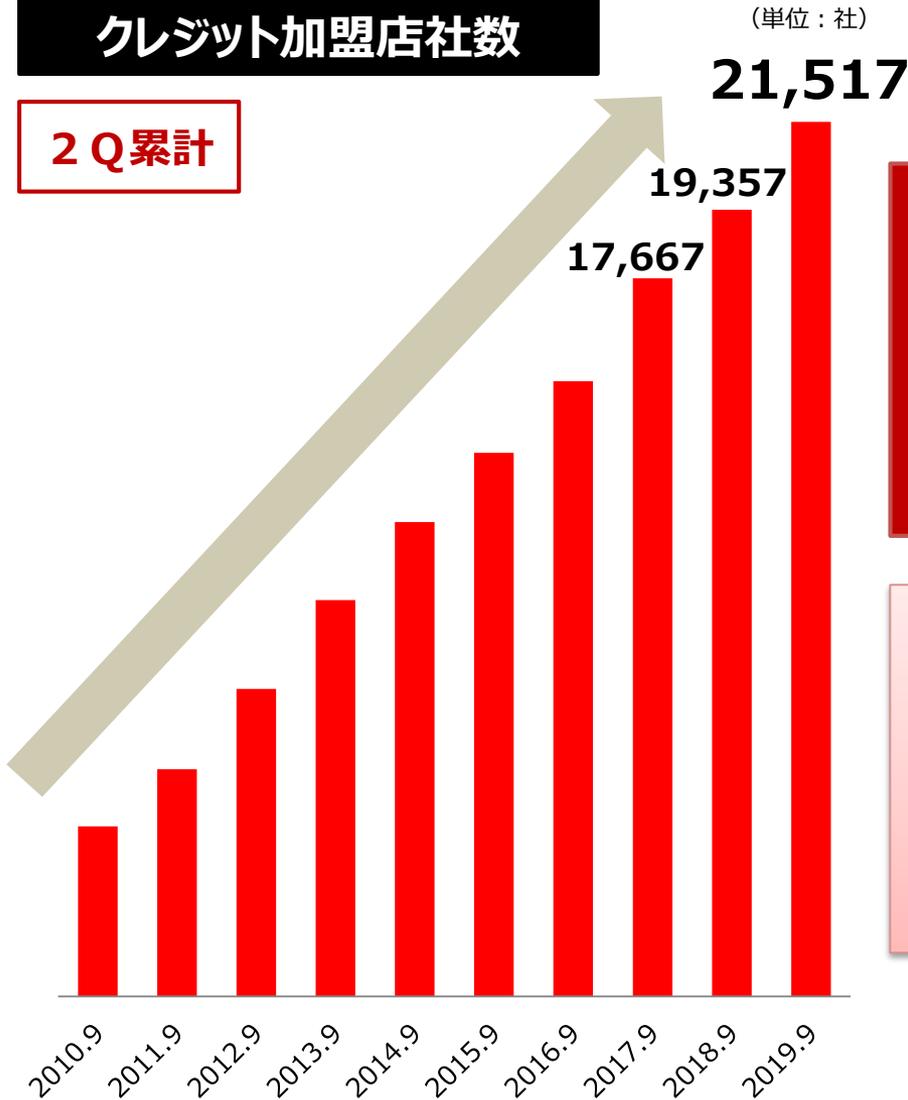
2.延滞債権残高率とは、当該期末時点のクレジット債権残高に対し、延滞月数が3ヵ月を超える債権及び特別債権（司法介入債権）の合計額が占める割合をいいます。債権回収指標定義の見直しをした2013年3月期以降の実績を記載しており、PFSの実績です。

クレジット事業 加盟店社数

クレジット加盟店社数

(単位：社)

2Q累計



**2Q累計加盟店社数は21,517社
前年同期比111.2%**

- ✓ 創業以来、確実に加盟店社数を増加
- ✓ 継続的に稼働率向上にも注力

加盟店拡大、稼働への取組み

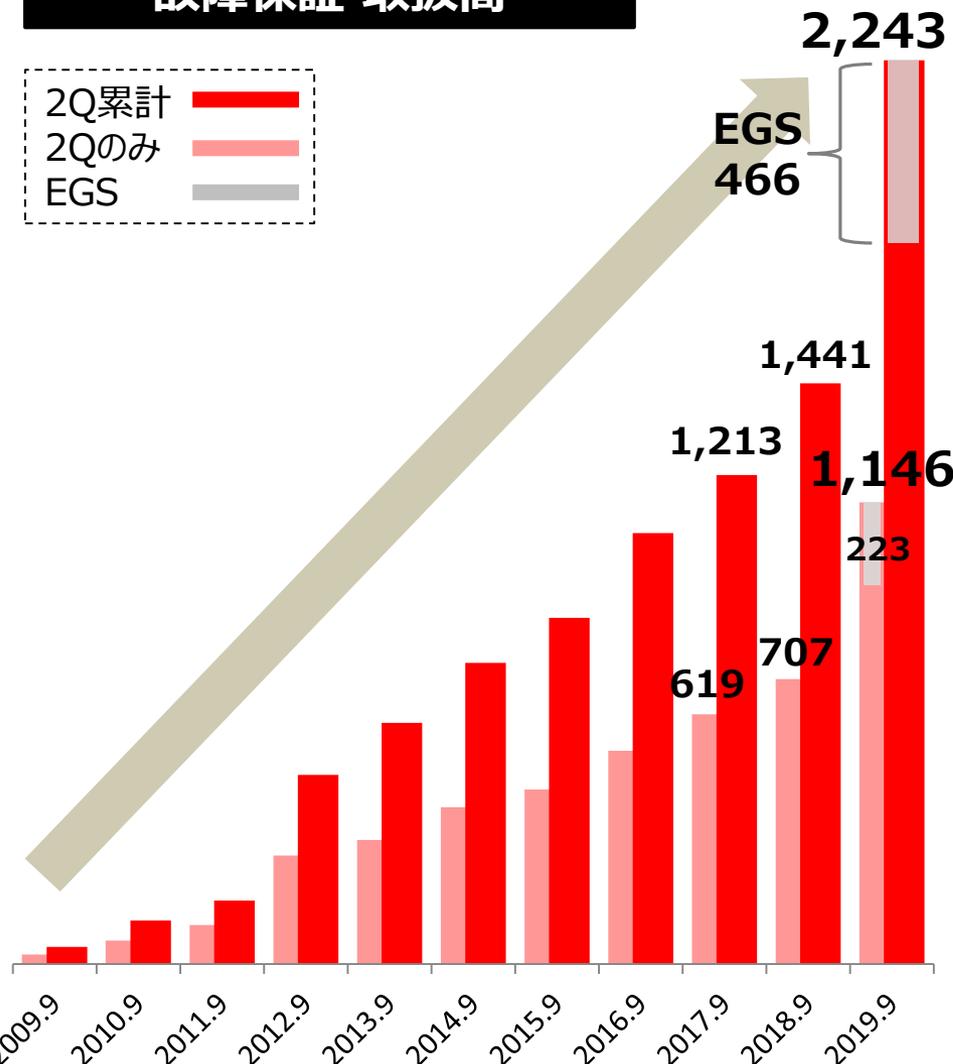
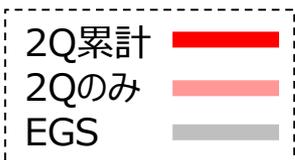
- ✓ 上場による知名度・信用度の向上
→ 1社あたりの取扱高も上昇
- ✓ 未稼働先への稼働促進も並行実施
→ コンタクトセンター(アウトバウンド営業)の活用

(注)加盟店社数とは、加盟店契約を締結した法人単位をいい、複数店舗をもつ加盟店であっても、1社として集計しており、PFSの実績です。なお、実績につきましては当社グループの基幹システム切替えを実施した2010年3月期以降を記載しております。

故障保証(ワランティ)事業 取扱高推移

故障保証 取扱高

(単位：百万円)



2Q累計取扱高は22.4億円

前年同期比155.6%

2Qのみでは**11.5億円** (前年同期比**162.1%**)

PFSのみ 2Q累計取扱高は17.8億円

前年同期比123.3%

- ✓ 創業以来2ケタ成長
- ✓ 自社ブランド商品の取扱いも大きく伸長 (前年同期比**159.0%**)

増加要因

- ① EGS(株)の子会社化で2Q累計4.7億円純増 (2Qのみでは2.2億円純増)
 - ② 営業力の強化
 - ③ MULTI ACTIVE の浸透
- ✓ クレジットとのクロスセルが奏功
 - ✓ OEM商品も堅調に取扱増加

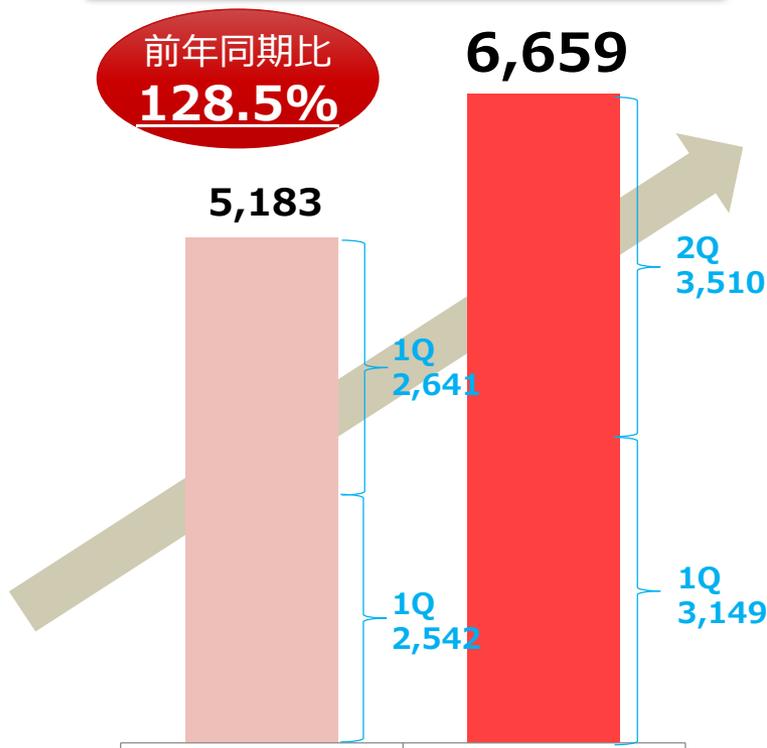
(注) 1. EGSとは、EGS(株) (2019年4月に子会社化した故障保証会社) のことをいいます。

2. 故障保証取扱高とは、その期間で新たに締結した保証契約金額の総額であり、2019年4月より、PFSの実績にEGSの実績を含めた値です。

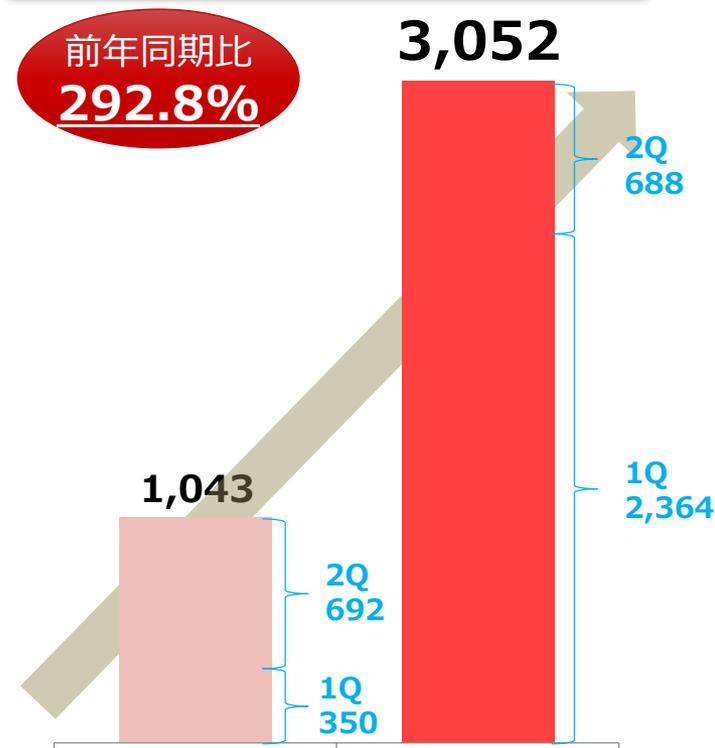
2Q決算ハイライト(前年同期比)

- ✓ 営業収益は66.6億円（前年同期比128.5%）
- ✓ 税引前利益は30.5億円（前年同期比292.8%）

営業収益 (単位：百万円)



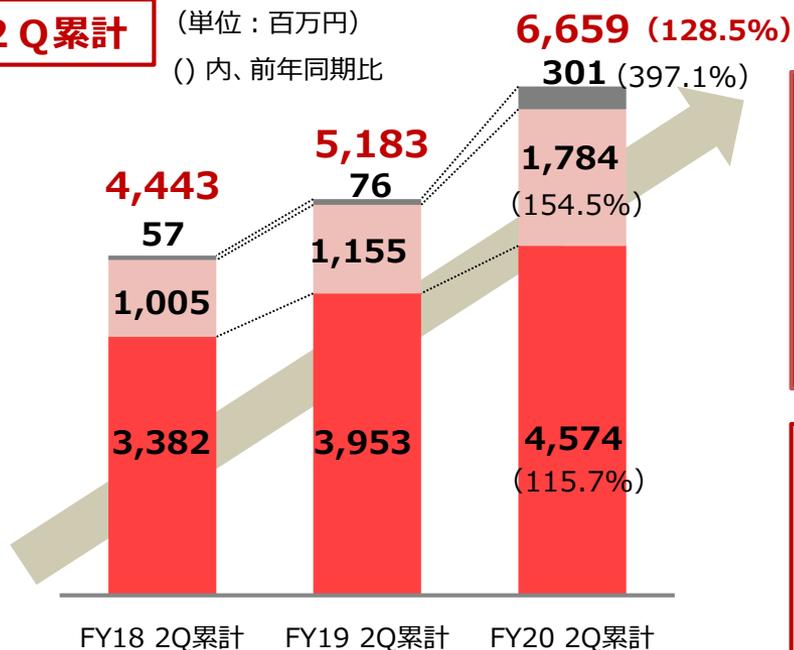
税引前利益 (単位：百万円)



事業別営業収益(PL)の推移

2Q累計

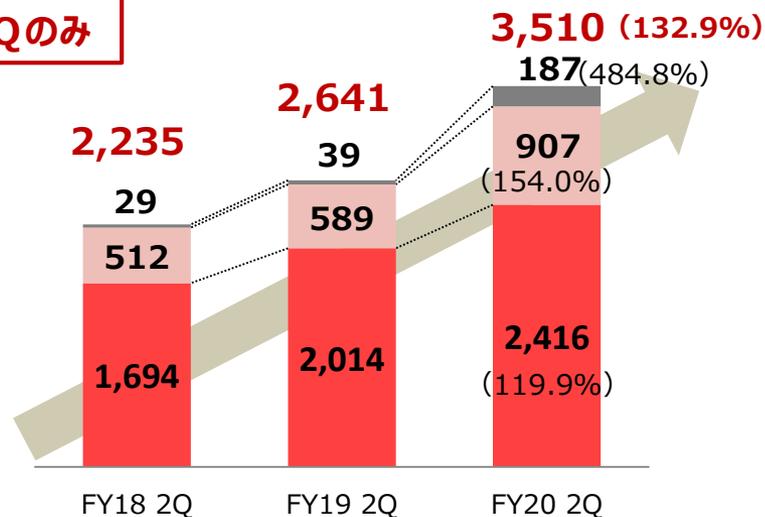
(単位：百万円)
() 内、前年同期比



**2Q累計事業別営業収益は66.6億円
前年同期比128.5%**

- ✓ 2Qのみでは**35.1億円** (前年同期比**132.9%**)
- ✓ 3事業ともに確実に伸長

2Qのみ



主力事業の収益面における特徴

- ✓ 更なる伸長の余地が大きい
- ✓ 残高を積み上げるアセットビジネス
 - ① 安定的な収益計上
 - ② 業績の季節変動性が少ない
- ※ 将来収益**240.3億円**をBSにストック
(クレジット_198.8億円、故障保証・その他_41.6億円)

■ クレジット事業 ■ 故障保証事業
■ その他事業 (整備事業・海外事業・ソフトウェアビジネス)

※2019年3月期3Qから

営業費用(PL)の状況(前年同期との比較)

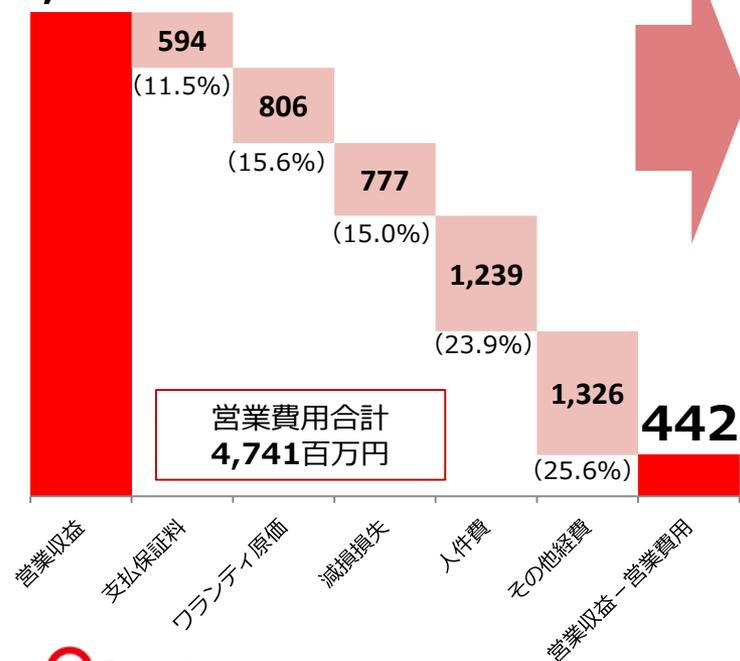
- ✓ 営業費用の合計は、57.4億円 (前年同期比121.1%)
- ✓ EGS(株)の取得により、販管費が全体的に増加

【FY19 2Q累計】

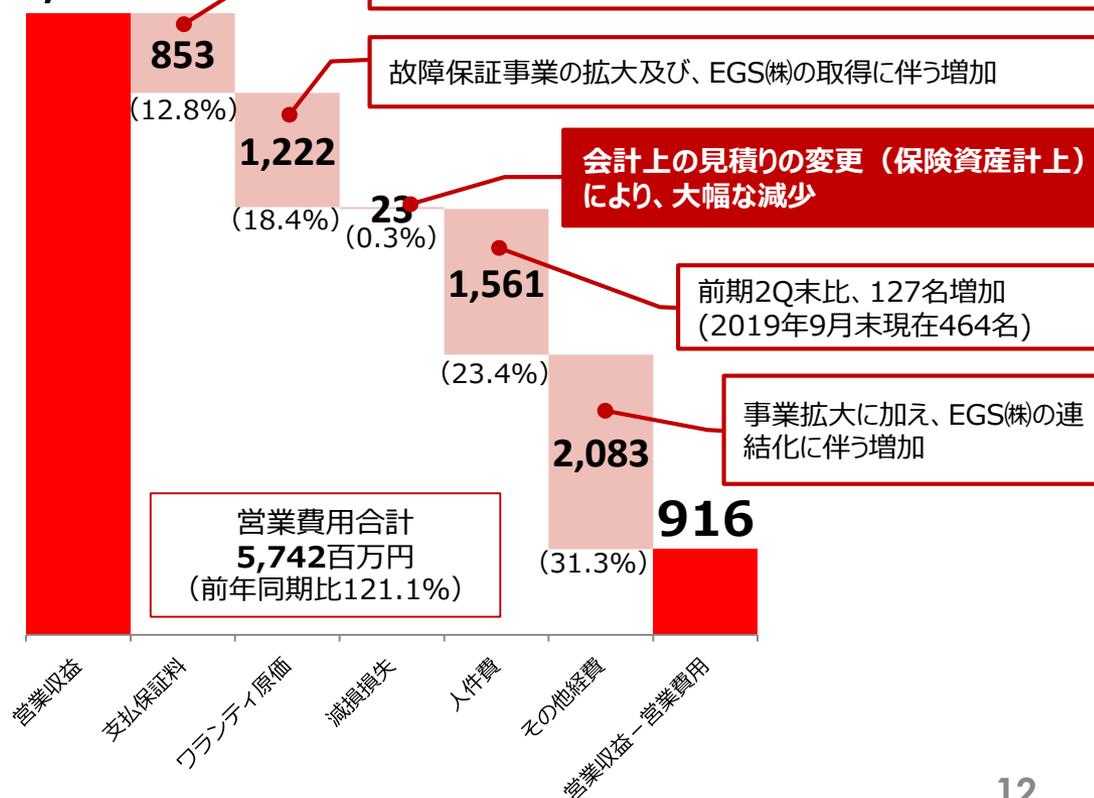
【FY20 2Q累計】

(単位：百万円)
(カッコ内は対営業収益比率)

5,183



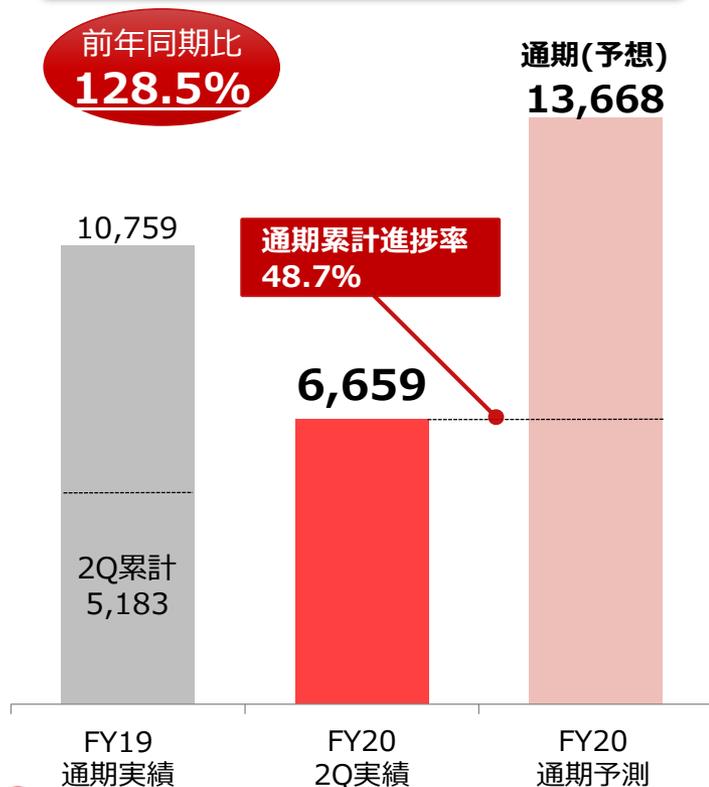
6,659



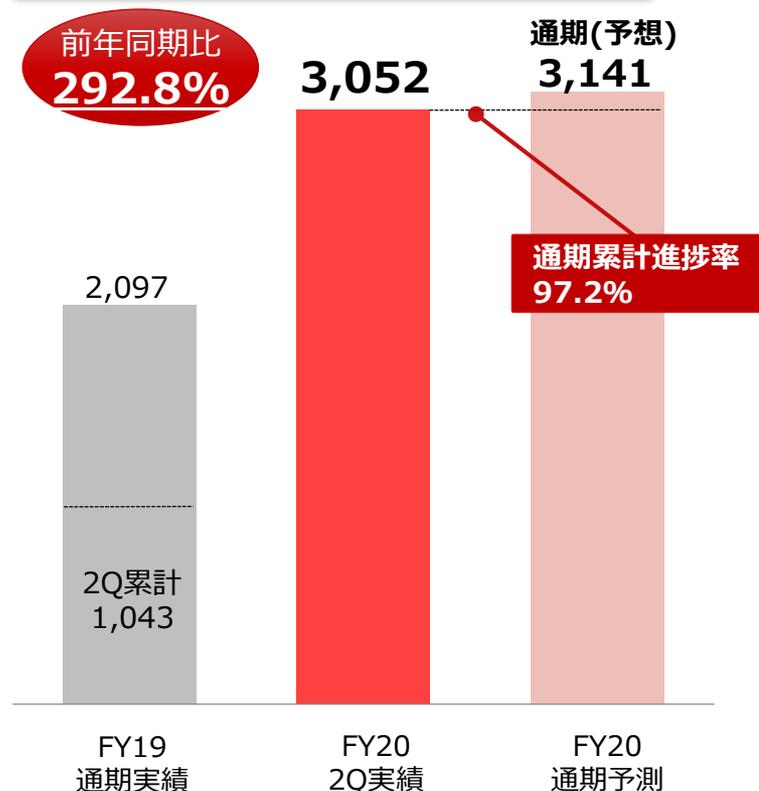
通期業績の見通し

- ✓ 営業収益の通期累計に対する進捗率は48.7%
 - ✓ 税引前利益の通期累計に対する進捗率は97.2%
- 8/8開示の通期業績見通しに対していずれも順調に推移

営業収益 (単位：百万円)



税引前利益 (単位：百万円)



その他トピックス

自己株式の取得に関する決定について

2019年11月14日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。今後のM&Aにおける株式交換などに活用してまいります。

故障保証（ワランティ）商品改定について

2019年10月、主力事業である故障保証（ワランティ）事業の、当社グループオリジナル商品の改定を行い、新しく「プレミアの故障保証」が登場しました。主な商品改定のポイントとして、保証期間を最大10年としたこと、壊れやすい機構に特化したプランを設定したこと等があります。

静岡支店 新規出店について

2019年10月、静岡県に当社グループ初となる静岡支店を出店いたしました。名古屋支店と共に、東海エリアの営業推進に、より一層注力していきます。

整備工場「FIX MAN」钣金棟オープン

2019年11月、札幌の自社整備工場「FIX MAN」に新たに钣金棟がオープンいたしました。これにより車検や修理だけでなく、钣金・塗装に対応できる一気通貫型の工場が完成し、お客様により充実したサービスを提供することが可能となります。

なお、2019年10月に発生した台風19号による業績影響は軽微であります。

APPENNDIX



会計上の見積りの変更について

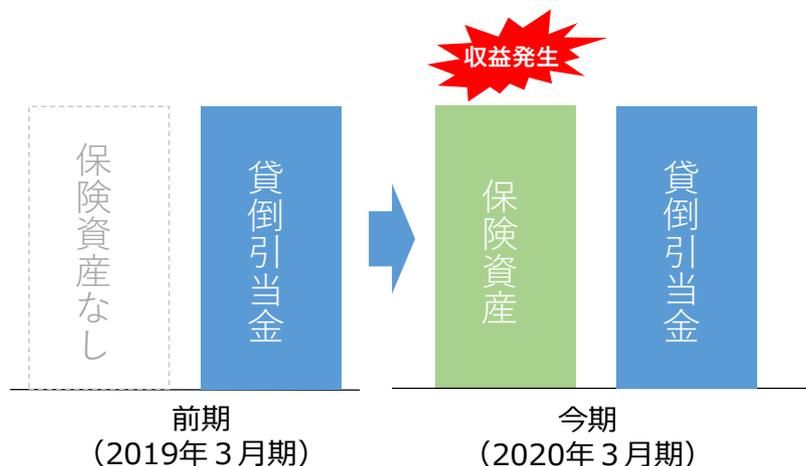
主要事業であるクレジット事業における保険取引に関連し、**保険管理体制の整備等**を背景に、将来の保険入金の合理的予測が可能となったことから、**今期より、保険資産(※)を計上することになりました**

保険資産と貸倒引当金の計上タイミングが一致し、損益計算書(PL)へのマイナス影響が大幅に軽減

(※)保険資産：将来受領できると予想される保険金の合計額であり、貸借対照表(BS)へ記載される資産項目

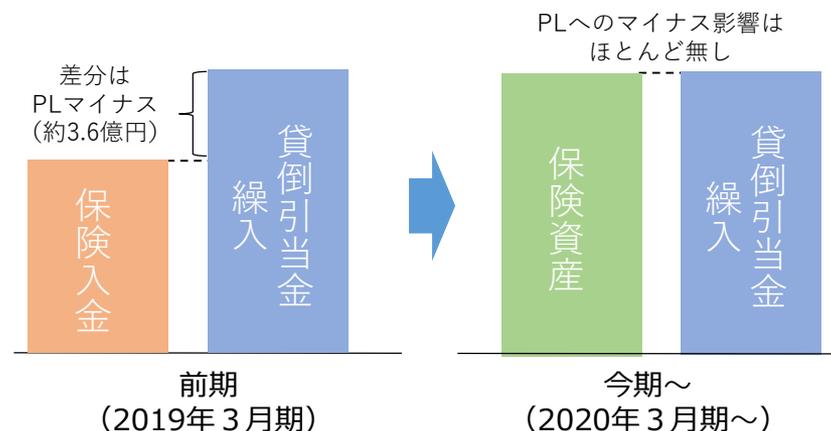
前期以前の債権に対する保険資産

- ①前期は、保険資産を計上していない
- ②今期 1 Q、前期以前の債権に対する保険資産を一括計上
→保険資産の計上に伴って、その他の収益が発生



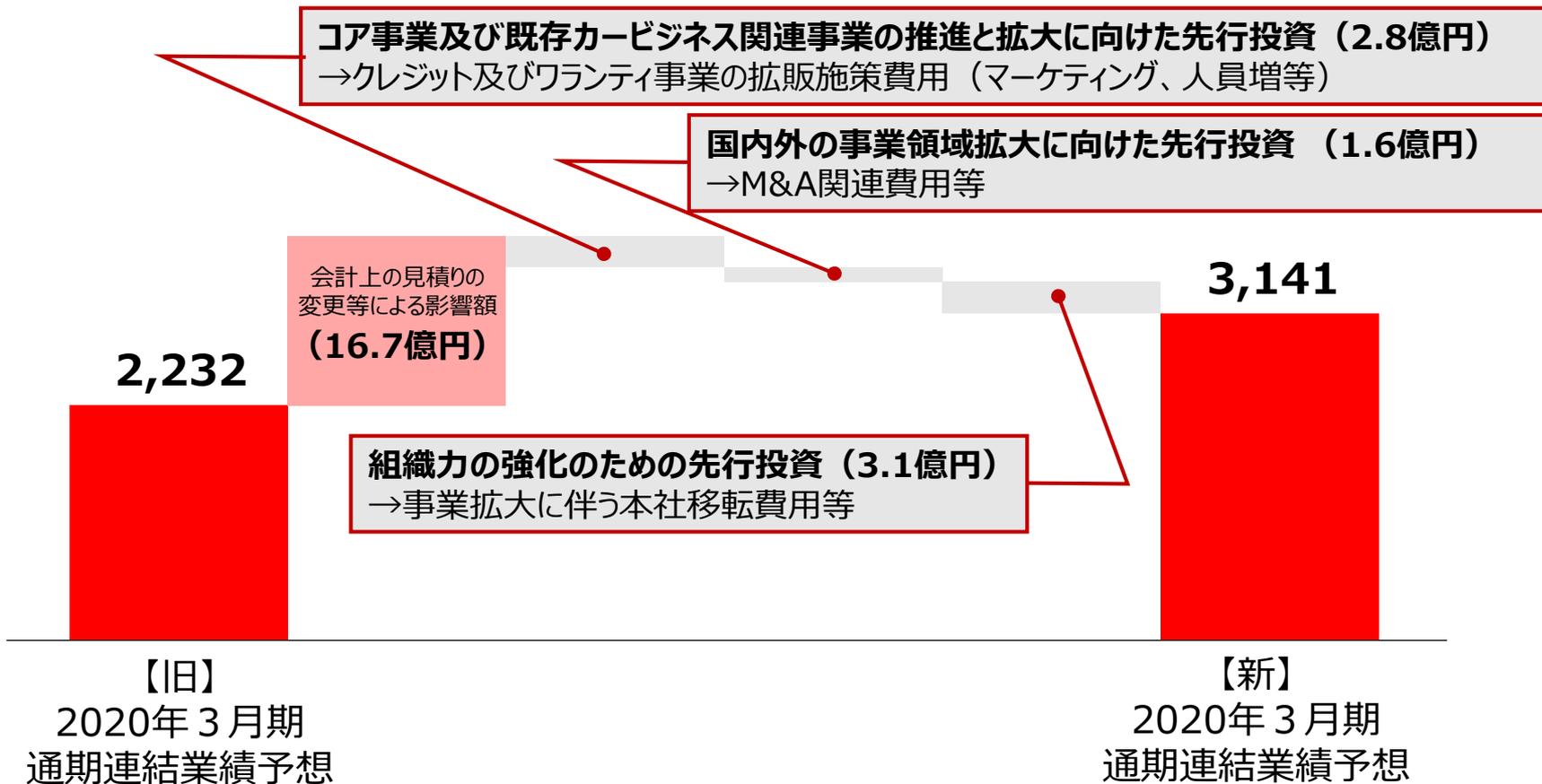
今期以降の債権に対する保険資産

- ①前期は、保険入金と貸倒引当金繰入をそれぞれPL計上
- ②今期からは、保険資産の計上と貸倒引当金の差額（ほとんど無し）をPL計上



通期業績予想の修正について

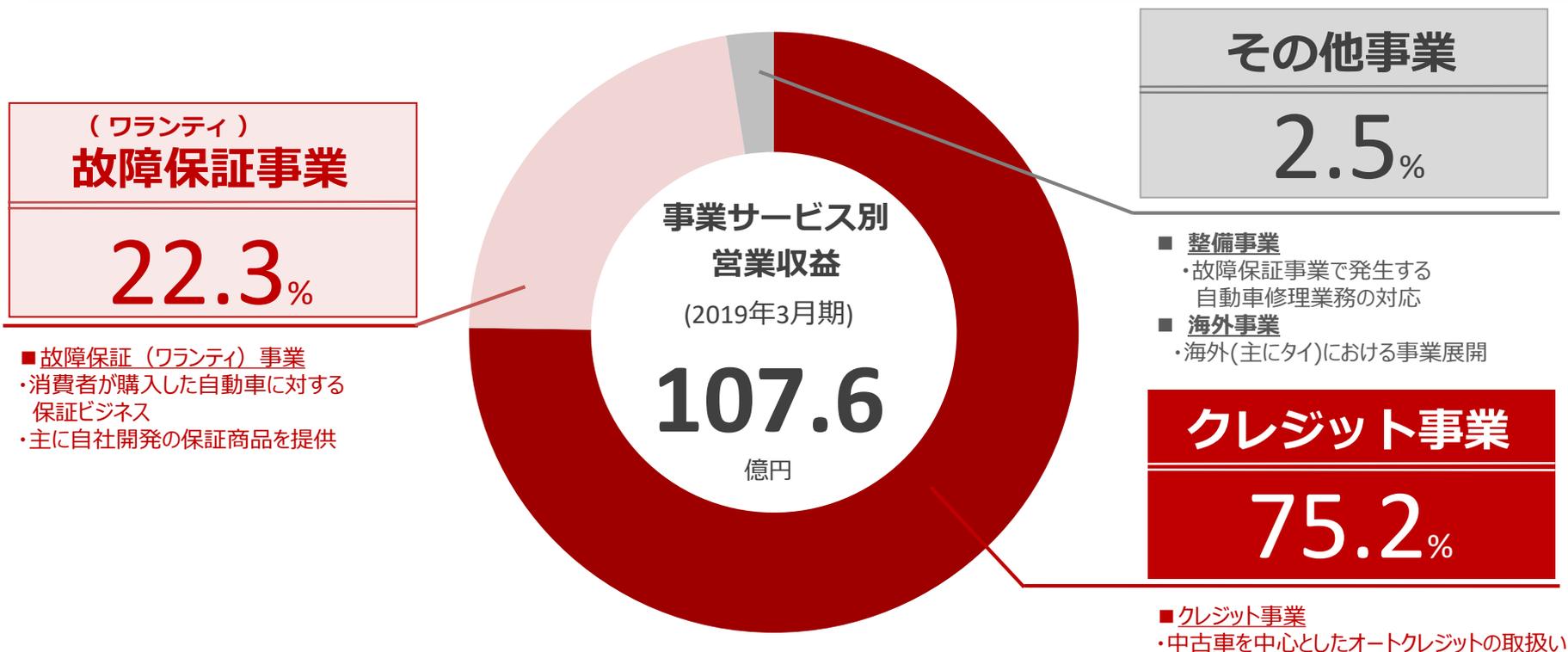
- ✓ 通期の税引前利益は、31.4億円と上方修正（8月8日発表）
- ✓ 会計上の見積りの変更等による影響額は、通期で16.7億円を見込む
- ✓ 長期的な成長に向けた先行投資を計画的に実施する予定（下記ご参照）



企業概要

社名	プレミアグループ株式会社
証券コード／市場	7199 / 東京証券取引所市場第一部
設立	2015年5月25日 (注)2007年、(株)ジー・ワンクレジットサービス(現 プレミアファイナンシャルサービス(株))設立
本社	東京都港区六本木一丁目9番9号 六本木ファーストビル
代表取締役社長	柴田 洋一
発行済株式数	13,214,700株 2019年9月末時点 (注)2019年4月1日付で、1株につき2株の株式分割を実施
資本金	1,615,363千円 2019年9月末時点
従業員数	464名 2019年9月末時点 (注)臨時雇用者を除く、グループ従業員数
主な株主	Coupland Cardiff Asset Management LLP_8.10% BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン(株)_6.56% (株)三菱UFJフィナンシャル・グループ_6.49% 三井住友トラスト・アセットマネジメント(株)_6.14% ブラックロック・ジャパン(株)_5.34% (2019年10月21日時点、大量保有報告等を参照)
グループ事業内容	<ul style="list-style-type: none">・国内におけるオートクレジット事業・故障保証(ワランティ)商品の開発、販売・整備工場の運営・海外(タイ王国等)におけるコンサルティング事業、故障保証事業

プレミアグループの事業概要



ストック型ビジネス

クレジット・故障保証とも、利益を繰延計上する
ストック型の収益構造

安定成長の見込める
ビジネスモデル

キャッシュリッチ

クレジット・故障保証とも、支払資金・保証料の
「一括前受け」によりキャッシュポジションが安定的

良好なキャッシュ・フローの
ビジネスモデル

	【ご参考】 FY18 (2018年3月31日)	FY19 (2019年3月31日)	FY20_1Q (2019年6月30日)	FY20_2Q (2019年9月30日)	前期 期末対比	前Q対比
資産の部						
現金及び現金同等物	6,343,582	6,186,088	5,420,578	6,787,439	109.7%	125.2%
金融債権	10,793,237	14,746,300	16,415,151	17,956,554	121.8%	109.4%
その他の金融資産	2,170,988	3,293,278	4,238,787	5,054,855	153.5%	119.3%
有形固定資産	416,140	480,968	918,613	900,183	187.2%	98.0%
無形資産	5,614,169	5,913,048	5,930,345	5,917,585	100.1%	99.8%
のれん	2,462,697	2,692,807	3,860,438	3,873,701	143.9%	100.3%
持分法投資	2,127,470	2,194,920	2,138,260	2,149,280	97.9%	100.5%
繰延税金資産	181,245	608,681	-	-	-	-
その他の資産	5,822,195	7,423,774	8,018,238	9,313,238	125.5%	116.2%
保険資産	-	-	2,471,483	2,390,524	-	96.7%
資産合計	35,931,722	43,539,864	49,411,893	54,343,358	124.8%	110.0%
負債の部						
金融保証契約	13,509,763	17,086,049	18,343,052	19,876,558	116.3%	108.4%
借入金	8,317,310	10,636,788	13,964,403	15,760,597	148.2%	112.9%
その他の金融負債	2,626,285	3,140,363	3,060,462	3,458,595	110.1%	113.0%
引当金	57,550	69,804	81,887	82,052	117.5%	100.2%
未払法人所得税等	382,204	642,852	259,524	546,882	85.1%	210.7%
繰延税金負債	1,649,442	1,598,776	1,669,900	1,794,445	112.2%	107.5%
その他の負債	3,673,326	4,836,139	5,204,720	5,631,037	116.4%	108.2%
負債合計	30,215,880	38,010,770	42,583,949	47,150,166	124.0%	110.7%
資本の部						
親会社の所有者に帰属する持分						
資本金	115,424	226,792	1,422,671	1,457,644	642.7%	102.5%
資本剰余金	3,015,170	2,412,157	1,247,305	1,247,344	51.7%	100.0%
自己株式	-	△ 590	△ 590	△ 590	100.0%	100.0%
利益剰余金	2,470,246	2,692,763	3,957,900	4,257,654	158.1%	107.6%
その他の資本の構成要素	109,595	132,549	136,372	149,235	112.6%	109.4%
親会社の所有者に帰属する持分合計	5,710,435	5,463,671	6,763,659	7,111,286	130.2%	105.1%
非支配持分	5,407	65,423	64,285	81,906	125.2%	127.4%
資本合計	5,715,842	5,529,094	6,827,944	7,193,192	130.1%	105.3%
負債及び資本合計	35,931,722	43,539,864	49,411,893	54,343,358	124.8%	110.0%

(千円)

	FY19_2Q (2018年4月1日～ 2018年9月30日)	FY19 (2018年4月1日～ 2019年3月31日)	FY20_2Q (2019年4月1日～ 2019年9月30日)	前年同期比	前期 期末対比
営業収益	5,182,994	10,759,236	6,658,562	128.5%	61.9%
その他の金融収益	2,066	146,407	105,146	5088.2%	71.8%
持分法による投資利益	55,918	48,508	-	-	-
その他の収益	561,008	1,180,235	2,095,231	373.5%	177.5%
収益合計	5,801,987	12,134,386	8,858,938	152.7%	73.0%
営業費用	4,741,027	10,001,457	5,742,197	121.1%	57.4%
その他の金融費用	18,344	34,037	19,674	107.3%	57.8%
持分法による投資損失	-	-	43,202	-	-
その他の費用	95	1,883	1,694	1786.6%	90.0%
費用合計	4,759,466	10,037,377	5,806,767	122.0%	57.9%
税引前当期(四半期)利益	1,042,521	2,097,009	3,052,170	292.8%	145.5%
法人所得税費用	346,278	706,423	1,201,765	347.1%	170.1%
当期(四半期)利益	696,243	1,390,587	1,850,405	265.8%	133.1%
当期利益の所属					
親会社の所有者に帰属する利益	694,151	1,387,507	1,845,417	265.9%	133.0%
非支配持分に帰属する利益	2,092	3,080	4,989	238.5%	162.0%

	FY19_2Q (2018年4月1日～ 2018年9月30日)	FY19 (2018年4月1日～ 2019年3月31日)	FY20_2Q (2019年4月1日～ 2019年9月30日)	前年同期比	前期 期末対比
営業収益					
金融収益	3,443,277	7,017,034	3,860,194	112.1%	55.0%
ワランティ収益	1,154,551	2,395,276	1,783,602	154.5%	74.5%
その他手数料売上	509,276	1,077,833	611,689	120.1%	56.8%
ソフトウェア売上	-	132,115	193,254	-	146.3%
保険履行収益	-	-	101,732	-	-
その他	75,891	136,978	108,092	142.4%	78.9%
合計	5,182,994	10,759,236	6,658,562	128.5%	61.9%

	FY19_2Q (2018年4月1日～ 2018年9月30日)	FY19 (2018年4月1日～ 2019年3月31日)	FY20_2Q (2019年4月1日～ 2019年9月30日)	前年同期比	前期 期末対比
営業費用					
金融費用	24,225	52,454	46,872	193.5%	89.4%
支払保証料	593,913	1,247,469	853,193	143.7%	68.4%
金融資産の減損損失	776,592	1,581,067	23,028	3.0%	1.5%
従業員給付費用	1,238,864	2,601,884	1,561,338	126.0%	60.0%
ワランティ原価	806,038	1,590,125	1,221,776	151.6%	76.8%
システム運営費	214,619	299,036	322,364	150.2%	107.8%
減価償却費	31,525	114,520	55,924	177.4%	48.8%
償却費	101,274	217,437	128,518	126.9%	59.1%
使用権資産減価償却費	-	-	186,221	-	-
租税公課	187,315	388,975	235,185	125.6%	60.5%
支払手数料	226,914	548,717	367,341	161.9%	66.9%
地代家賃	139,745	287,947	19,460	13.9%	6.8%
業務委託料	111,926	372,867	110,773	99.0%	29.7%
その他営業費用	288,078	698,961	610,204	211.8%	87.3%
合計	4,741,027	10,001,457	5,742,197	121.1%	57.4%

(千円)

	FY19_2Q (2018年7月1日～ 2018年9月30日)	FY20_1Q (2019年4月1日～ 2019年6月30日)	FY20_2Q (2019年7月1日～ 2019年9月30日)	前年同期比	前Q対比
営業収益	2,641,405	3,148,563	3,509,999	132.9%	111.5%
その他の金融収益	1,355	6,789	98,356	7260.0%	1448.8%
持分法による投資利益	31,088	0	18,581	-	-
その他の収益	559,583	2,064,527	30,703	5.5%	1.5%
収益合計	3,233,431	5,219,879	3,657,640	113.1%	0.0%
営業費用	2,533,872	2,784,040	2,958,158	116.7%	106.3%
その他の金融費用	7,122	9,165	10,509	147.6%	114.7%
持分法による投資損失	-	61,783	-	-	-
その他の費用	93	864	830	891.6%	96.1%
費用合計	2,541,087	2,855,852	2,969,497	116.9%	0.0%
税引前当期(四半期)利益	692,343	2,364,027	688,143	99.4%	29.1%
法人所得税費用	229,965	819,521	382,244	166.2%	46.6%
当期(四半期)利益	462,379	1,544,507	305,899	66.2%	19.8%
当期利益の所属					
親会社の所有者に帰属する利益	460,604	1,545,663	299,754	65.1%	19.4%
非支配持分に帰属する利益	1,774	△1,156	6,145	346.4%	△531.5%

	FY19_2Q (2018年7月1日～ 2018年9月30日)	FY20_1Q (2019年4月1日～ 2019年6月30日)	FY20_2Q (2019年7月1日～ 2019年9月30日)	前年同期比	前Q対比
営業収益					
金融収益	1,759,821	1,877,895	1,982,299	112.6%	105.6%
ワランティ収益	588,752	876,684	906,918	154.0%	103.4%
その他手数料売上	254,198	279,934	331,755	130.5%	118.5%
ソフトウェア売上	-	68,683	124,571	-	181.4%
保険履行収益	-	-	101,732	-	-
その他	38,635	45,367	62,725	162.4%	138.3%
合計	2,641,405	3,148,563	3,509,999	132.9%	111.5%

	FY19_2Q (2018年7月1日～ 2018年9月30日)	FY20_1Q (2019年4月1日～ 2019年6月30日)	FY20_2Q (2019年7月1日～ 2019年9月30日)	前年同期比	前Q対比
営業費用					
金融費用	13,066	27,888	18,984	145.3%	68.1%
支払保証料	304,709	383,379	469,814	154.2%	122.5%
金融資産の減損損失	441,825	34,206	△11,178	△2.5%	△32.7%
従業員給付費用	670,451	743,577	817,761	122.0%	110.0%
ワランティ原価	413,650	588,678	633,098	153.1%	107.5%
システム運営費	97,553	152,499	169,865	174.1%	111.4%
減価償却費	1,892	22,675	33,249	1757.0%	146.6%
償却費	45,872	64,051	64,467	140.5%	100.6%
使用権資産減価償却費	-	91,765	94,456	-	102.9%
租税公課	95,972	112,290	122,896	128.1%	109.4%
支払手数料	156,832	178,516	188,826	120.4%	105.8%
地代家賃	70,867	8,274	11,185	15.8%	135.2%
業務委託料	68,280	47,007	63,766	93.4%	135.7%
その他営業費用	152,902	329,234	280,970	183.8%	85.3%
合計	2,533,872	2,784,040	2,958,158	116.7%	106.3%